

2021
3月26日 金
18:00~19:30

台湾の学校教育における
外国にルーツをもつ
子どもの支援システム

教師の役割を中心に



Zoom ミーティングによるオンライン開催

当研究所では、2017年度より10回にわたって「子どもの貧困対策セミナー」を開催し、教育関係者、研究者、行政関係者、コミュニティワーカーなどの立場の異なる方々と一緒に子どもの貧困問題について考えてきました。2018年度からは昨今の社会状況を鑑み、「外国につながる子どもの支援」をテーマとして開催しています。

11回目となる今回は、名古屋市立大学人間文化研究科研究員の川瀬瑠美さんをお招きし、台湾の学校教育における外国にルーツをもつ子どもの不登校支援システムについて、教師が担っている役割を中心に報告いただきます。皆様のご参加をお待ちしております。

名古屋市立大学人間文化研究科

研究員 **川瀬瑠美さん**

2020年3月に広島大学教育学研究科博士課程を単位取得満期退学後、2021年9月まで岐阜県可児市内の小学校でスクールソーシャルワーカーとして、外国にルーツを持つ子どもの不登校事例などを担当。現在は名古屋市立大学人間文化研究科研究員として、外国にルーツを持つ子ども支援の日台比較研究に取り組んでいる。

登壇者

お申込み方法・締切

①お名前 ②ご所属を明記の上、件名に「子どもウェビナー希望」とお書きになり、メールまたはホームページよりお申込みください。お申込み頂いた方に、当日の参加方法をお知らせします。

申込締切：2021年3月24日（水）

お問合せ
お申込み

3地区まちづくり合同会社
AKY インクルーシブコミュニティ研究所

TEL:06-6693-2166
Mail:3chiku@aky-institute.com
HP:www.aky-institute.com

主催：3地区まちづくり合同会社 AKY インクルーシブコミュニティ研究所

共催：(一社) 大阪市よさみ人権協会 後援：大阪市立大学 都市研究プラザ

本ウェビナーは、大阪市立大学先端的都市研究拠点「公募型共同研究事業」の助成を受けて実施するものです。